

金額明細書

1/1

種 別	形 状 寸 法	数 量	単 位 呼 称	単 価	金 額	摘 要
件名:烏丸線列車無線直流電源装置部分更新その3						
烏丸線列車無線直流電源装置部分更新その3		1	式			
予定価格(税抜き)						
消費税および地方消費税相当額						10%
総合計(税込み)						

京都市交通局

烏丸線列車無線直流電源装置
部分更新その3

仕 様 書

令和7年5月

京都市交通局
電 気 課

第1 概要

(物件名)

- 1 烏丸線列車無線直流電源装置部分更新その3

(履行場所等)

- 2 高速鉄道烏丸線四条駅 通信機器室(地下) (京都市下京区二帖半敷町先)

(履行期限)

- 3 令和8年3月31日

(支払方法)

- 4 完了払い

第2 総則

(当事者)

- 1 本仕様書において、「発注者」とは京都市交通局をいう。

(概要)

- 2 高速鉄道烏丸線四条駅通信機器室に設置している列車無線用直流電源装置の老朽化に伴い、蓄電池及び劣化部品(以下「交換部品」という。)の交換を行うものである。

(関係法規の適用)

- 3 交換部品の納入及び据え付け等に関して、関係法令を遵守するものとする。
京都市交通局契約規程、鉄道事業法、労働基準法、電気事業法、消防法、
労働安全衛生法、電気通信事業法、建築基準法、廃棄物処理法、その他関係法令

(疑義)

- 4 本仕様書に明記されていない事項及び不明な事項については、受注者は、発注者と十分協議を行うこと。

(特許及び実用新案)

- 5 受注者は、納入する交換部品において、国内外の特許、実用新案及び意匠並びにその他権利上の問題が生じたときには、これの解決に当たるとともに、これらに関するすべての費用及び損害を負担し、発注者にいかなる支障も及ぼしてはならない。

(協議)

- 6 受注者は、交換部品の納入及び据え付けに当たり、発注者と十分な協議を行い、協議事項についてその都度、協議録を提出すること。

(機器承認)

- 7 受注者は、蓄電池等の設計、製作及び据え付けに当たり、発注者に承認図（蓄電池仕様書、機器据付図等）を提出し承認を得ること。

(提出図書)

- 8 受注者は、発注者の指示する様式（A4 サイズ）により次の図書を提出すること。

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 協議録 | 1 部 |
| (2) 承認図 | 2 部（1 部は受注者へ返却用） |
| (3) 物件供給検査申請書 | 1 部 |
| (4) 納品書 | 1 部 |
| (5) 完成図書 | 2 部
（蓄電池仕様書、機器据付図、検査成績書、作業写真、取扱説明書他） |
| (6) その他発注者の指示する図書 | 必要部数 |

(試験及び検査)

- 9 納入にあたり、発注者の立会の下に試験及び検査を行い、これに合格しなければならない。
なお、試験及び検査に必要な資材及び設備等の提供並びにこれらに要する費用は、すべて受注者の負担とする。

(保証期間)

- 10 交換部品の納入後、1 年以内に受注者の責任となる不具合等が発生した場合は、直ちに無償にて修理等を行うものとする。

(官公庁等への手続き)

- 11 関係官庁及びこれらに準じる関係機関等に対する出願、手続きは、受注者の負担において代行すること。また、検査受検時には協力をすること。

(取扱説明)

- 12 引き渡しに際し、必要に応じて発注者の職員に対して機器の操作方法等を習得させるため、必要資料を準備したうえ、関係する技術者により説明すること。

第3 仕様

(交換部品)

1 交換部品は以下とする。

対象装置形式：PR-FNVWB02030×2 (GS ユアサ製)

(1) 蓄電池

蓄電池は表1に示す項目で構成されるものとし、蓄電池間は接続板で接続する。

表1.蓄電池仕様

項目	仕様	備考
種別	制御弁式据置鉛蓄電池 (MSE 長寿命型)	JIS C8704-2-1、-2 準拠
定格容量	200Ah (10 時間率)	
公称電圧	DC24V	
セル数	12セル	
構成	1段	

既設装置内に収納できる構成とすること。

既設装置寸法：D 600 × W 900 × H1950 [mm] (付図2参照)

(2) その他部品

蓄電池以外の交換部品を表2に示す。

表2. 部品一覧

品名	型式	数量	単位	備考
ヒューズ	FGB0	2	個	VRS0 内ヒューズ
リレー	MY2-D	2	個	J11、J12
スイッチング ユニット	PRSA-NW02030	2	式	SWRU1、SWRU2
制御基板	NPS-0015	1	式	LVC
制御基板	P0-1467##-02-2-A	1	式	DPC
デジタルパネル	P0-1280C2	1	式	LCD
基板	P0-1294A0	1	式	ORY1

(試験調整及び検査)

2 現地に据付完了後、各機器単体試験及び関連設備を含めた総合試験を行うこと。試験調整及び検査内容の詳細については、別途発注者と協議のうえ実施すること。

(1) 外観・構造検査

(2) 蓄電池特性測定

(3) 列車無線基地局 (八幡電気産業(株)製) との試験調整

(4) その他、発注者の指示する検査

(撤去)

3 部分更新に伴い、不要となった既設蓄電池等は撤去し引き取ること。

なお、既設ユニット及び既設基板のうち指定する物については、別途指定の場所に予備品として保管すること。

(特記事項)

4 作業上の注意

(1) 四条駅通信機器室での作業は、営業終了後の夜間（24：30～翌4：30）とする。但し、地下鉄の営業に支障がない場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く平日昼間（9：00～17：00）に行ってもよい。

(2) 地下鉄の営業中に蓄電池等の搬出入作業を行う場合、必要に応じて誘導員を配置すること。

(3) 事前に十分な調査及び準備を行い、作業計画を立てること。

(4) 蓄電池の切り離しに際し、下記負荷設備について切り替え前の停電処置及び切り替え後の復旧処置を行うこと。なお、負荷設備を停電しない場合は、この限りではない。

ア 列車無線基地局設備（八幡電気産業㈱製）

(5) 作業終了時は、全てに異常がなく営業に支障のないことを確認し、後片付けを確実に行うものとする。

(その他)

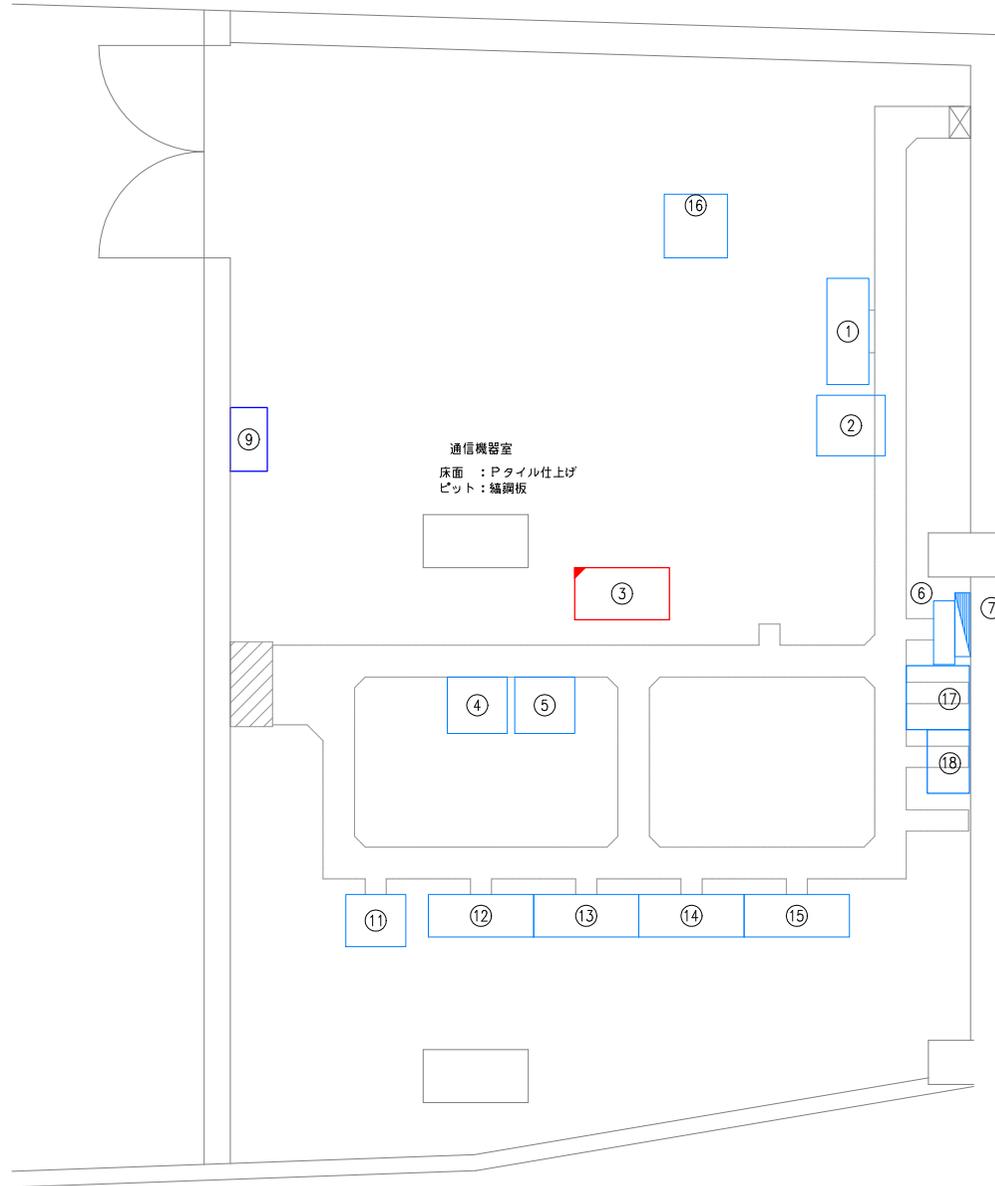
5 添付図面

(1) 付図1 四条駅 通信機器室 機器配置図

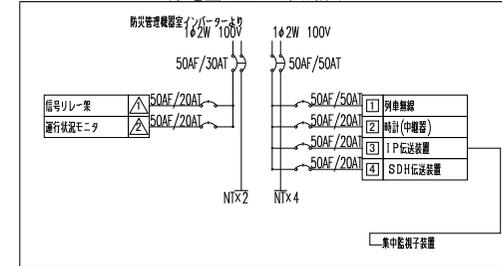
(2) 付図2 四条駅 列車無線直流電源装置 外形図

(3) 付図3 単線結線図

四条駅 通信機器室 平面図



分電盤 LT-1回路図



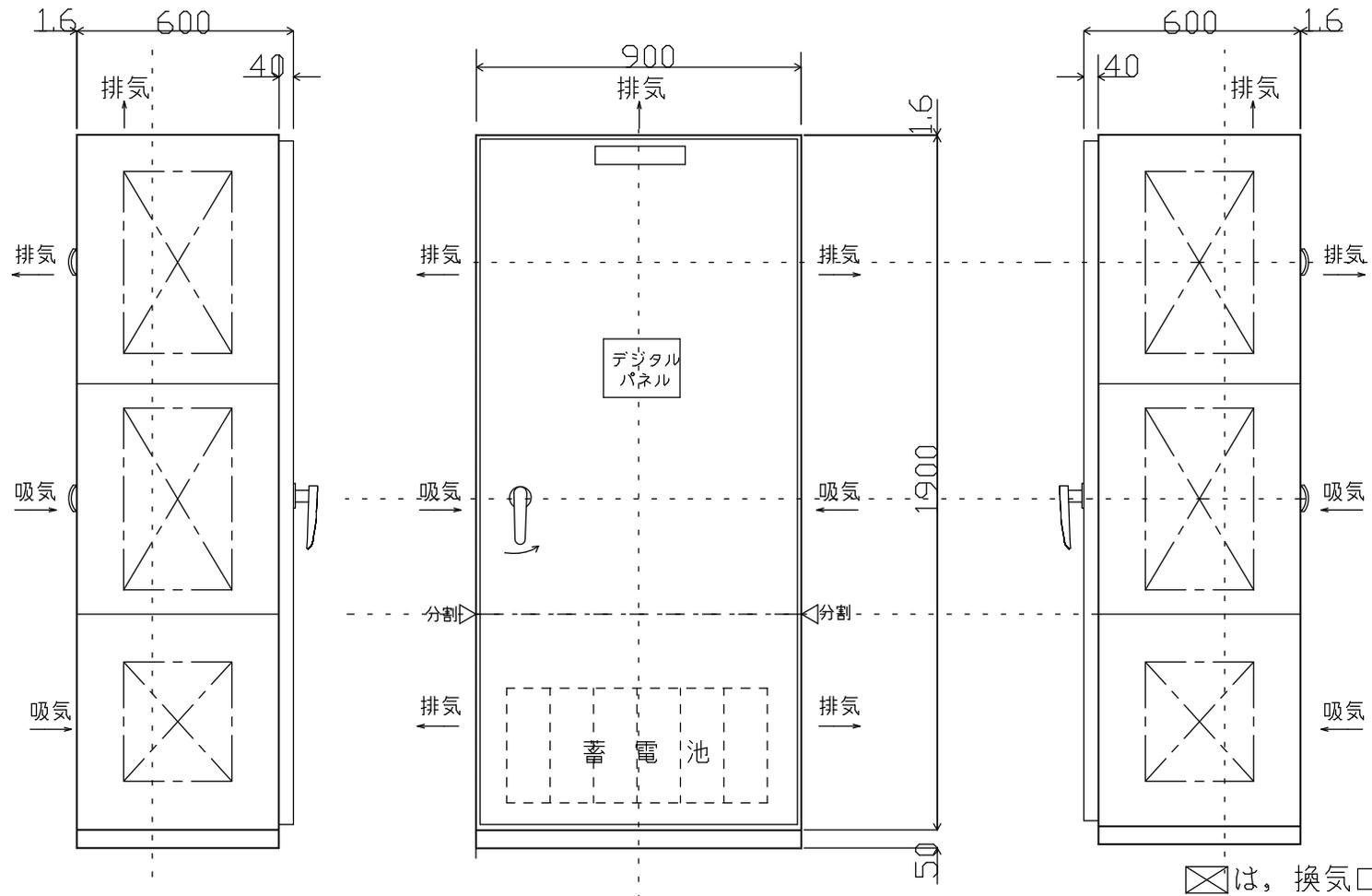
*SDH-MDF間 ケーブル内訳

ケーブル名称	回線名
ACr10.4/12P×4	列車無線 通話
ACr10.4/12P×4	列車無線 非常発報
ACr10.4/8P×1	運転指令電話
SWVP0.5/12C×1	装置警報
SWVP0.4/6C×1	UPS ALM

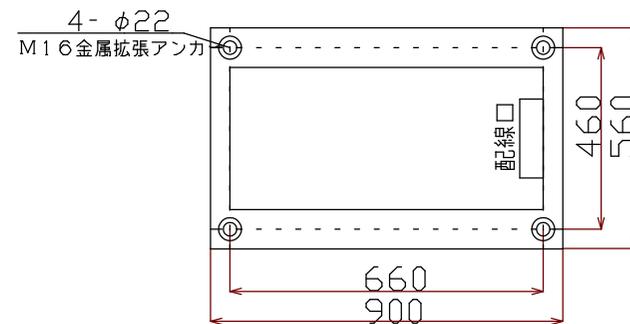
No	機器名称	機器寸法 (W×D×H)	備考
①	作業表示灯リレー架	1000×400×2200	
②	伝送装置	570×650×1545	
③	列車無線直通電源装置	900×600×1950	
④	列車無線基地局装置 (出水-四条)	570×530×1960	
⑤	列車無線基地局装置 (四条-九条)	570×530×1960	
⑥	无電箱	600×200×1200	
⑦	分電盤 LT-1	600×150×600	
⑧	欠番		
⑨	中継器 (時計)	600×350×1600	
⑩	欠番		
⑪	伝送装置 (ITV)	570×490×1390	
⑫	駅情報処理装置 中継リレー箱	1000×400×1800	
⑬	端子架 (3)	1000×400×2350	
⑭	端子架 (2)	1000×400×2350	
⑮	端子架 (1)	1000×400×2350	
⑯	1P伝送装置	595×600×2000	
⑰	集中監視装置	420×250×100	
⑱	SDH伝送装置	600×600×2000	
⑲	无電架	600×400×1700	

記事	

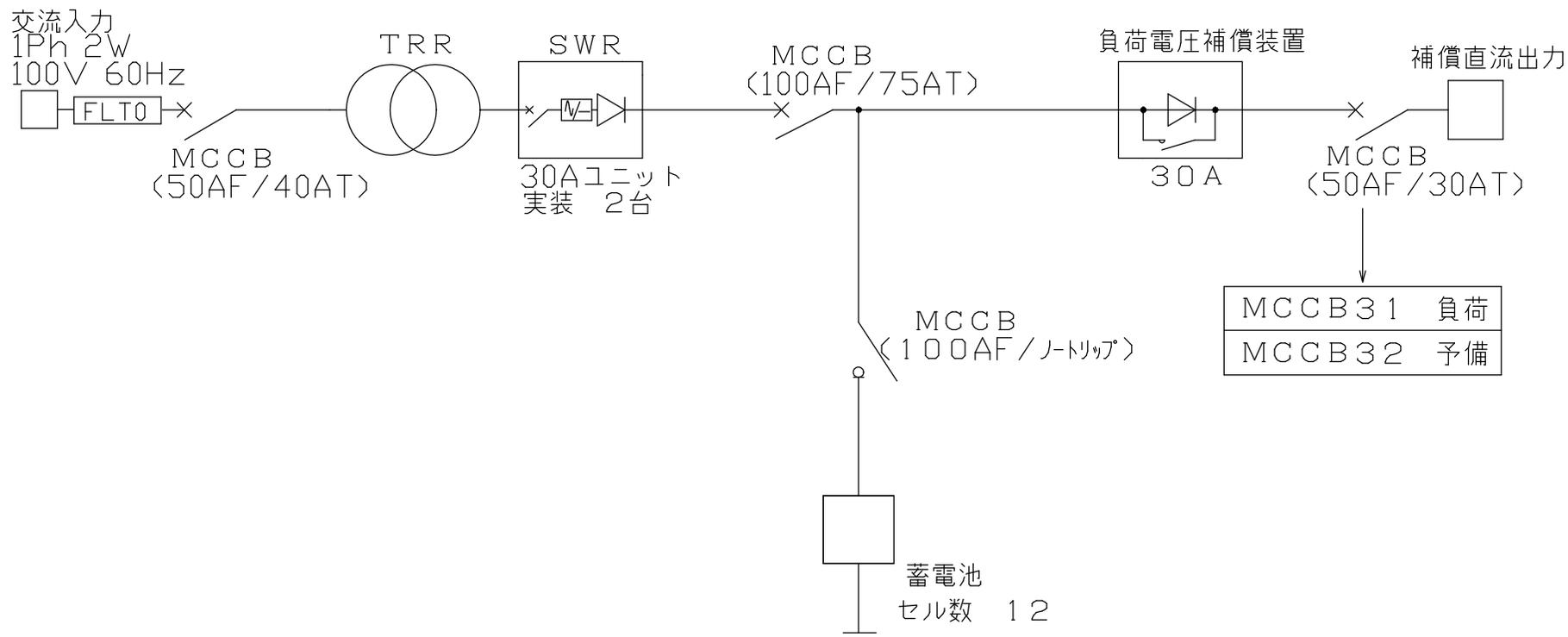
名称	鳥丸線列車無線直流電源装置部分更新その3			京都市交通局		
図名	SCALE	-				SHEET NO
四條駅 通信機器室 機器配置図	DATE	令和7年5月				1



⊠は、換気口を示す。



記事		名称 烏丸線列車無線直流電源装置部分更新その3	京都市交通局			
			図名 四条駅	SCALE -	SHEET NO	
			列車無線直流電源装置 外形図	DATE 令和7年5月	2	



記事	

名称	烏丸線列車無線直流電源装置部分更新その3	京都市交通局
図名	単線結線図	SHEET NO
SCALE	-	
DATE	令和7年5月	3